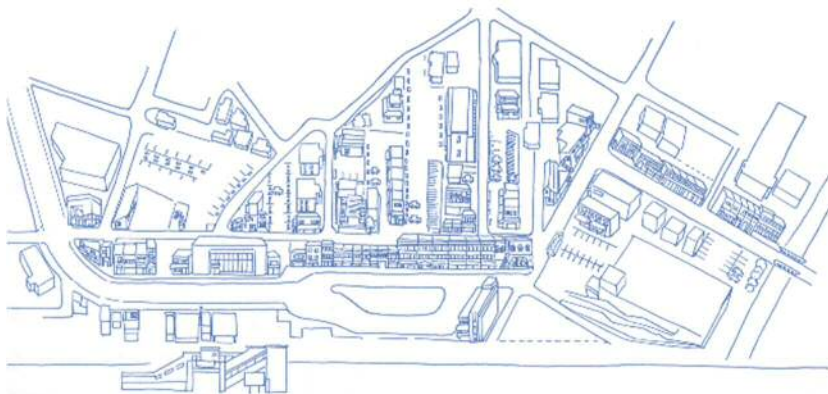


武里エリアビジョン デザイン会議 活動報告(第3回)



令和3年10月20日に第3回「武里エリアビジョンデザイン会議」を開催しました。

本会議は、武里駅西口周辺におけるリノベーションまちづくり※の実施に向けて、今後のまちのイメージを共有することを目的としています。

※リノベーションまちづくりとは

遊休不動産や公共空間などの空間資源、地域資源、産業および人材といった既存ストックを活用し、地域のコミュニティの衰退など都市や地域の課題解決を図りながら、まちに新しい価値や魅力を生み出すまちづくりの手法です。

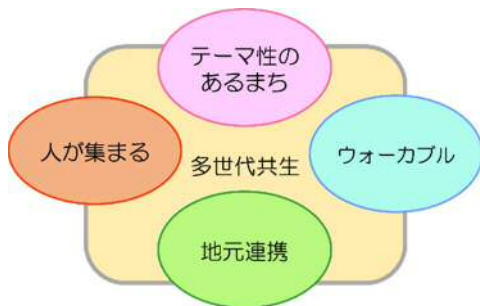
第3回目は、第2回目で出た意見・アイデアを深掘りするとともに、今後のまちのイメージを表すキャッチフレーズのアイデア出しを行いました。はじめに、前回の意見・アイデアのまとめについてメンバーで共有しました。

前回のグループワークでは、たくさんの意見・アイデアを出し合いましたが、それらをまとめると、「多世代がともに暮らしやすいまち（多世代共生）」をベースとした①「テーマ性のあるまち」、②「人が集まるまち」、③「ウォークアブルなまち」、④「地元連携」の4つのキーワードが浮かんできました。4つのキーワードを基に、前回のアイデアに追加していくとともに、武里駅西口周辺の地図にアイデアを落とし込む作業を行いました。今回もメンバーからさまざまな意見・アイデアが出しました。

【ご意見(一部抜粋)】

★前回のアイデアの追加について

- ・途中下車したくなるような駅前
- ・電車から見える場所が賑わっていると外から来る人も興味を持ってくれると思う
- ・武里駅西口ロータリーから裏通りにつながるトンネルを活かす
- ・散歩がてら気軽に立ち寄れる広場やテイクアウト販売があるといい



ト販売があるといい

★まちのイメージを表すキャッチフレーズ案

- ・暮らしやすい
- ・くらしとにぎわいが循環する街
- ・キッズステーション TAKESATO
- ・レトロだけど新しい街
- ・「た」くさん「け」「ん」「ごう」「や」「かせる」と「お」りみち

会議の開催も残り2回となりました。次回の会議開催に先立ち、これまでの会議について武里まちづくり検討会メンバーと共有をしていきます。そこでの意見も踏まえながら、今後は「まちのイメージ」の完成に向けて内容をさらに固めていきます。

次回の会議は12月～1月を予定しています。



【ワークショップの様子】手描き地図を囲みながら、メンバーでアイデアを出し合いました。